

須坂市教育委員会 2 月定例会 会議録

1 日 時 2025年 2 月20日（木）午後 2 時00分 ～ 午後 4 時15分

2 場 所 須坂市消防本部 大会議室

3 出席した委員

教育長	勝山 幸則
教育長職務代理者	二ノ宮邦彦
教育委員	土屋 保男
教育委員	村石 忍
教育委員	湯本 理恵

4 説明のため出席した職員

教育次長	山岸 和美
学校教育課長	中村 健司
子ども課長補佐	窪田 潤一
人権同和教育課長補佐	森 まゆみ
文化スポーツ課長	寺沢 隆宏
生涯学習推進課長	寺澤 勝志
学校給食センター所長	村石 孝子
主任指導主事	後藤 昭彦
指導主事	宮崎 健
指導主事	北村 雅
指導主事	松木 智子
指導主事	西原 秀明

5 事務局出席職員

庶務係長	山本 雅代
庶務係	返町 美里

6 本日の会議に付した事項

(1) 学校等の状況報告について

(2) 議 題

議案第9号 須坂市家庭的保育事業等の設備運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

議案第10号 須坂市学校給食費徴収規則の一部を改正する規則について

議案第11号 須坂市公民館運営審議会委員の委嘱について

議案第12号 須坂市人権教育推進員の委嘱について

議案第13号 2025年度使用 一般図書等(追加分)の採択について

議案第14号 2025年3月末日で退職予定の会計年度任用職員について(当日配布)

議案第15号 不登校児童生徒の民間施設等の利用及びICT等を活用した学習支援における出席扱いに関するガイドラインについて(当日配布)

(3) 協 議

「教育の窓」 二ノ宮教育長職務代理者

(4) 一般行政報告

ア 教育長出席行事の報告について

イ 行事共催等承認の報告について

ウ 3月補正予算(案)の概要について(当日配布)

エ 2025年度当初予算(案)の概要について(当日配布)

オ 情報公開制度運用状況

カ その他

(5) その他

ア 教育委員会行事予定について

イ 須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について

ウ 2025年度入学式の出席者予定(案)について

エ その他

教育長が開会を宣した。

(1) 学校等の状況報告について

教育長が説明を求め、主任指導主事が説明した。

- ・学校事故について職員の頸椎捻挫があった。また、アキレス腱断裂の怪我があった。寒い中での体育の授業について、準備運動を入念にするよう学校に依頼した。
- ・児童生徒の欠席状況について、1月現在小学生が50名、中学生96名。小学生については昨年度並みだが、中学生については昨年と比較して1年生と3年生が増えてきている。
- ・不登校児童生徒の内訳について、小学生新規16名、継続34名。中学生新規26名、継続70名。全体的に見ると新規は比較的少なくなっているが、継続して不登校の児童生徒が増えている。
- ・SSW（スクールソーシャルワーカー）と共に児童生徒と家庭への支援を行っている。役割としては、何に困っているかわからない、人に相談していいのかわからないなどの困りごとを一緒に整理し、共に考えること。SC（スクールカウンセラー）との違いは、SSWは福祉の専門家であり、社会福祉とつなげることを専門として家庭支援を行っている。
- ・現在家庭支援が必要な児童生徒が増えており、困っていることについて福祉サービスにつなげることや、病院の受診に同行するなどしている。いろいろな分野で支援している。
- ・県より須坂市に派遣されているSSWは1名。今年度は33件の申し込みがあり、家庭・児童支援を行っている。
- ・令和6年度須坂市中学校卒業生進路状況調査の結果が出た。今年度より不登校の日数を記載しなくなった。欠席日数について合否判断に含めなくなった。
- ・前期選抜に学力検査が入るようになった。国語・社会・英語で45分、数学・理科で30分の実施。そこに加えて面接をして合否判定となる。

教育長：

- ・SSWについて、フレンドリールームにも関わっていただいているが、状況はどうか。

主任指導主事：

- ・フレンドリールームで多いのが保護者からの教育相談。そこにＳＳＷが同席することにより、困り感について家庭支援が必要かなどを判断し、福祉につなげるなどより幅広く専門的な支援ができるようになっている。学校と家庭の間のクッションのような役割をしていただくことにより、家庭も第三者的な考えを持つことができることも強み。

委員：

- ・ＳＳＷ、ＳＣの先生について。家庭や子どもたちにどんな悩みがあるのか、その解決策などについても含めて直接話を聞くことのできる会を開催してほしい。

教育長：

- ・検討する。

委員：

- ・フレンドリールームは各学校にあるのか。

主任指導主事：

- ・須坂市は相森中学校に１つのみ。小学生も中学生も利用できる。それとは別に校内教育支援センターという、学校に来られるが教室に入れない子どもたちのための学習室のようなものが各学校に設置されている。

指導主事より須坂支援学校から長野養護学校すざか分教室へ進学する者については別途報告する旨補足があった。

（２）議題

議案第９号 須坂市家庭的保育事業等の設備運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

教育長が説明を求め、子ども課長補佐が説明した。

特に意見・質問なく承認された。

議案第10号 須坂市学校給食費徴収規則の一部を改正する規則について
教育長が説明を求め、給食センター所長が説明した。

教育長：

- ・保護者負担については増えたのか。

給食センター所長：

- ・実際に単価が上がっても保護者負担額は増やしていない。差額は市が公費負担している。

それ以上特に意見・質問なく承認された。

議案第11号 須坂市公民館運営審議会委員の委嘱について
教育長が説明を求め、生涯学習推進課長が説明した。
特に意見・質問なく承認された。

議案第12号 須坂市人権教育推進員の委嘱について
教育長が説明を求め、人権同和課長補佐が説明した。
特に意見・質問なく承認された。

議案第13号 2025年度使用 一般図書等(追加分)の採択について
教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。
特に意見・質問なく承認された。

議案第14号 2025年3月末日で退職予定の会計年度任用職員について（当日
配布）

教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。
特に意見・質問なく承認された。

議案第15号 不登校児童生徒の民間施設等の利用及びICT等を活用した学習支援における出席扱いに関するガイドラインについて(当日配布)

教育長が説明を求め、中村学校教育課長が説明した。

委員：

- ・「適切な」という標記があるが、適切か否かを最終的に評価するのは誰になるのか。

学校教育課長：

- ・最終的には学校長だが、教育委員会とも適宜相談する。

委員：

- ・学校長の見識が非常に重要になってくると考える。

教育長：

- ・参考としたものはあるのか。

学校教育課長：

- ・上田市、長野市などの先進自治体のものを参考として須坂市のガイドラインを作成した。

教育長：

- ・「評価」をしなければならないことが難しい。今までは学校に一度でも行かなければ評価ができなかったが、今後はできるようになる。誰がどのように評価していくのか、そこに正当性があるのかについては学校がきちんと情報を持ち、教育委員会と連携して見ていく必要がある。

それ以上特に意見・質問なく承認された。

(3) 協議

「教育の窓」 教育長職務代理者
教育長職務代理者が発表した。

(4) 一般行政報告

ア 教育長出席行事の報告について
教育長が説明した。

イ 行事共催等承認の報告について
後援6件、新規が1件。

ウ 3月補正予算(案)の概要について(当日配布)
教育長が説明を求め、各課長が説明した。

エ 2025年度当初予算(案)の概要について(当日配布)
教育長が説明を求め、教育次長が説明した。また、各課については各課長が説明した。

オ 情報公開制度運用状況
教育長が説明を求め、子ども課長補佐が説明した。

カ その他
なし。

(5) その他

ア 教育委員会行事予定について
教育長が説明を求め、各課長が説明した。

イ 須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について
教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

ウ 2025年度入学式の出席者予定(案)について
教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

エ その他
学校給食センター所長より、長野県学校給食優良校として表彰された旨報告があった。

教育長が閉会を宣した。